

6月定例会概要

6月定例会は、6月5日から22日までの18日間の日程で開催しました。



今定例会は、5月19日発生の井出川山腹崩落災害対策本部設置中のため、防災服作業服での対応となりました。

各議員の一般質問につきましては、8月号に掲載します。

招集日の5日には市長から補正予算案2件、条例案3件、事件案（専決処分含む）16件、および報告7件の合わせて28件の議案等、最終日の22日には補正予算案1件が追加で提出されました。議案等は所管の委員会に付託し、また、「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願」については、総務文教常任委員会へ付託され審議しました。

一般質問は、6月13日から15日の3日間行い、14人の議員から質問がありました。各常任委員会の審査は、16日と19日に行いました。

最終日には、各委員長報告と採決を行い、採決の結果、審議された議案等についてはすべて可決・承認となりました。

また、総務文教常任委員会から「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」が提出され、採決の結果可決となりました。

議案第55号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）】	承認《全員一致》
議案第56号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市福祉企業センター特別会計補正予算（第4号）】	承認《全員一致》
議案第57号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市簡易水道等特別会計補正予算（第4号）】	承認《全員一致》
議案第58号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）】	承認《全員一致》
議案第59号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市農業集落排水事業特別会計補正予算（第5号）】	承認《全員一致》
議案第60号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市介護保険特別会計補正予算（第4号）】	承認《全員一致》
議案第61号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算（第3号）】	承認《全員一致》
議案第62号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）】	承認《全員一致》
議案第63号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市水道事業会計補正予算（第3号）】	承認《全員一致》
議案第64号	専決処分事項の承認を求めることについて 【飯山市税条例の一部を改正する条例】	承認《全員一致》
議案第65号	専決処分事項の承認を求めることについて 【飯山市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例】	承認《全員一致》

報告第3号	平成28年度飯山市一般会計繰越明許費繰越計算書の内容について
報告第4号	平成28年度飯山市特定環境保全公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の内容について
報告第5号	放棄した債権の報告について
報告第6号	専決処分事項の報告について
報告第7号	専決処分事項の報告について
報告第8号	専決処分事項の報告について
報告第9号	専決処分事項の報告について

請願第5号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願 【請願者：飯山市教職員組合 執行委員長 大口義人】	採択《全員一致》
-------	---	----------

意見書第3号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	可決《全員一致》
--------	-----------------------	----------

賛否がわかれた議案の表決結果

○=賛成 ●=反対

* 長は委員長のため委員会での表決権はありません。
* 「-」は別委員会のため表決権はありません。

議案番号	議員名	議案等名	松本	飯田	荻原	西澤	江沢	市川	渡辺	渋谷	高山	上松	竹井	久保田	小林	山崎	石田	議決結果
			淳一	健一	洋平	一彦	岸生	川久	美智子	芳三	恒夫	永林	幸治	幸治	幸治	幸治	幸治	幸治
49	飯山市北陸新幹線飯山駅周辺地区における商業施設等の立地の促進に関する条例の一部を改正する条例	委員会	-	●	-	○	●	-	長	-	○	-	-	○	○	-	○	可決
		本会議	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成29年6月定例会で審議された議案等

* は賛否がわかれた議案です。他の議案については全員一致で可決・承認されました。

議案第45号	平成29年度飯山市一般会計補正予算（第1号）	可決《全員一致》
議案第46号	平成29年度飯山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決《全員一致》
議案第66号	平成29年度飯山市一般会計補正予算（第2号）	可決《全員一致》

議案第47号	一般職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	可決《全員一致》
議案第48号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決《全員一致》
* 議案第49号	飯山市北陸新幹線飯山駅周辺地区における商業施設等の立地の促進に関する条例の一部を改正する条例	可決《賛成多数》

議案第50号	財産取得について	可決《全員一致》
議案第51号	過疎地域自立促進計画の変更について	可決《全員一致》
議案第52号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市一般会計補正予算（第9号）】	承認《全員一致》
議案第53号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）】	承認《全員一致》
議案第54号	専決処分事項の承認を求めることについて 【平成28年度飯山市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）】	承認《全員一致》

予算決算常任委員会

◎総務部

・新幹線飯山駅乗降客を独自調査するためのシステムの設置について、乗降客数を開示できない理由は、

↓JRとの協議の中で、この乗降客数は飯山市の独自調査であるため数字は慎重な取り扱いを求められている。

◎経済部

・飯山市菜の花公園地域観光資源創生事業で広告宣伝費の増額とあるが、菜の花まつりが市全体へどのような経済効果につながっているのか。

↓市内全体の宿泊や飲食店の経済効果につなげることは大切。今回、オリジナルの菜の花Tシャツを作成した。駅や本町のアーケードに黄色い和紙を掲示し「ハッピーイエロー」として広く地域にお客さんがいけるような取り組みを行った。

常任委員会議案審査

委員から出された主な質問および意見と、市からの説明について抜粋して掲載します。



予算決算常任委員会審査の様子

・重要文化的景観「小菅の里」へ交流促進等を目的とした施設を整備するということだが場所はどこか。管理はどのようにするのか。

↓小菅集落の真ん中にある古民家。管理は地元が民間等の方にお願する方向で進めたい。

・木質バイオマス資源活用計画策定にあたって、専門家委員の構成はどの様に考えているのか。

↓信州大学の先生を予定しており、関係者、専門家等を紹介いただきながら組織したい。地元の関係者も入っていたら予定でいる。

◎民生部

・オリジナル婚姻届作成等に関する経費については、何組を予定しているのか。

↓年間約100組の婚姻届があるの、それ以上にしたい。

◎教育部・文化振興部

・仮称「飯山市子ども館」整備事業で行う埋蔵文化財の調査は当初考えなかったのか。

↓当初は、埋蔵文化財調査が必要なエリアの外ということで考えなかったが、文化財審議委員の意見もあり、宝蔵地ではないが、城山に近く、城下町の武家屋敷跡にあたるため、また、子ども館建設は同じ教育委員会でいう事業でもあるので建物の場所のみを調査することとした。

・特別展「正受老人と白隠禅師」開催に要する経費について増額となっているが、当初予算に計上すること

宮崎県五ヶ瀬町・高千穂町・大分県豊後高田市を訪問し視察を行いました。

●農家民泊の取り組みについて

・五ヶ瀬町

担当職員から、宮崎県初となる農家民泊を平成18年7月に9戸の農家で開始したこと。地域に伝わる味の開発に取り組み「夕日の里四季御膳」を開発し、農家民泊の食の基本となっていること。ふるさと体験交流ツアーから、対象となる客層や何を必要とし求めているのかを把握し、交流を重ねることで気づけなかった地域資源の再発見をすることができているとの説明を受けました。

質疑の中では、団体での小中学生の農泊については、人数が多くなると本来の農業体験ができなくなるため、人数を制限している。近年では東南アジアを中心に世界各国から学生を受け入れており、海外でも同じ学校が繰り返し利用している傾向にあるとのことでした。

●世界農業遺産の取り組みについて

・高千穂町

担当職員から、平成27年12月に高千穂郷・椎葉山地域（近隣の5町村で構成）での山間地域農林業複合システムが世界農業遺産に認定されたこと。高千穂高校と宮崎大学と農業世界遺産連携協定を行い、地域に自信と誇りを持つ人材の育成や学術的調査を行っているとの説明がありました。

産業民生常任委員会5月9日～11日

●昭和の町への取り組み

・豊後高田市

質疑の中では、5町村のつながりについて、森林事業に関するフォレストピア構想や、観光面では高千穂ツーリズム協会を5町村で構成しているなど以前からつながりがあったこと。認定後のメリットは、これまでの観光分野に加え、農業体験をする方が増え、交流人口が増加したとのことでした。



高千穂町役場にて

担当職員から、商工会議所を中心に豊後高田市商業まちづくりを立ち上げ「豊後高田市市街地ストリートストーリー」を作ったこと。商店街が最も華やかで元気だった「昭和」を「まじの個性」ととらえ昭和のまちづくりを手掛け、平成13年度昭和の町をオープンしたとの説明を受けました。質疑の中では、運営会社と市とのつながりは、市の職員が2名出向しており、組織のトップは商工会議所の会頭が兼任しているとのことでした。

常任委員会 管外行政視察報告

はできなかったのか。
↓花園大学等との協議の中で、予算要求段階では展示する作品の数が決まらなかったが、その後の協議で、より多くの作品を借りることができるようになったことから補正を要求した。

総務文教常任委員会

◎議案第50号財産取得

インバウンド等が増えてくる観光客に対応するため、斑尾線コミュニティバスの2台目を購入する契約。

産業民生常任委員会

◎議案第49号飯山市北陸新幹線飯山駅周辺地区における商業施設等の立地の促進に関する条例

今回の改正により、対象となる区域は、当初の新幹線飯山駅周辺土地地区画整理事業区域内に限らず、商業地域等を含めて拡大されます。また、優遇措置期間について、区域内の民有地活用の場合における固定資産税および都市計画税の免除の期間が3年から5年となります。

・条例の制定を急ぐ理由や事情は

↓新幹線開業から3年目を迎え、中心市街地の活性化を含め、様々な要素を活かしたい。

・優遇措置の対象となる事業所の種類は
↓種類は、商業施設ということでも小売業、飲食店、旅館業となる。

北海道倶知安町・ニセコ町・石狩市・北海道大学を訪問し視察を行いました。

●外国人による不動産取得の状況と居住に伴う課題等について、先進地の倶知安町とニセコ町を視察しました。

・倶知安町

担当職員から、外国人居住者の増加は、ひらふ地区他5つの町内会で起きている問題であること。町内会活動の空洞化、治安の悪化、ごみの排出方法等に問題が生じ、各々対策を講じているとの説明がありました。

質疑の中では、町の水源は5か所でもいずれも町有地。スキー場の経営者はオーストラリア人。不動産にかかる市税の不能欠損は無い。全体的な経済効果はプラスであるとのことでした。私たちが承知している「ニセコ」は倶知安町ひらふ地区であることも理解できました。

・ニセコ町

担当職員から、移住者対策として国内外を問わず受け入れ促進を図っていること。移住者とのトラブルは国内外を問わずあるが、外国人の方が解つてもらえること。守るべき自然は守り、乱開発を防ぎ、厳しい規制が環境リゾートとしてのブランドとなるよう進めているとの説明がありました。

質疑の中では、住民は他所からの人を受け入れることになれている気質があること。一つの町内会に多くの外国人が居住していることは無く、倶知安町ひらふ地区とは違うとのことであ

総務文教常任委員会5月17日～19日

全国市議会議長会定期総会

第93回全国市議会議長会定期総会が5月24日都内で開催されました。全国市議会議長会は、全国の814市（東京都23区含む）の議長が、相互間の連絡や共通問題の協議・処理のために設けている組織です。

会議では、全国ブロック別部会から27議案と会長から4議案が提出され、審議の結果いずれも原案のとおり可決されました。

部会から上程された議案で、北信越部会から提出の3議案のうち「国の農業農村整備事業の予算確保と中山間地域等直接支払制度及び多面的機能支払交付金の予算拡充につ



提出議案を説明する佐藤議長

いて」は飯山市議会からの提出議案であり、老朽化が激しい幹線用排水路の早急な対応などを求める本議案について、佐藤議長が説明しました。また、長年在職している議員への表彰では、議員10年以上の上松議員と竹井議員、議長4年以上の佐藤議長がそれぞれ表彰されました。

り、ニセコにおいては、従前から自然保護に配慮したまちづくりを行ってきたことが理解できました。

●飯山市において、仮称「子ども館」開館にあたり、こども未来館「あいぼーと」を訪問し、管理運営体制・利用状況について視察しました。

・石狩市

担当職員から、こども未来館「あいぼーと」のうち児童館に当る部分はNPO法人に指定管理をしている。手厚い子ども支援対策の一つであり、行っている事業は住民要望に添えているとの説明を受けました。その後、こども未来館「あいぼーと」の様子を視察させていただきました。



こども未来館「あいぼーと」館内の様子

●北海道大学観光学高等研究センター

清水賢一郎教授、西川克之教授、木村宏特任教授にお目にかかり、北海道新幹線が開業して、北海道・長野県の観光がどのように変わるか、観光の現状と課題、可能性等について講義をいただきました。意見交換を行いました。